

|     |    |     |    |                  |
|-----|----|-----|----|------------------|
| 提出順 | 14 | 発言順 | 13 | 令和 6 年 2 月 21 日  |
|     |    |     |    | 午前・午後 8 時 53 分受領 |

( 3 枚中 No. / )

2024 年 2 月 21 日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 白 井 泰 彦

## 一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

|         |  |      |      |
|---------|--|------|------|
| 議会名     | 令和 6 年安曇野市議会 3 月定例会  |      |      |
| 発言の方法   | <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁   | 質問時間 | 20 分 |
| 答弁を求める者 | <input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ( )  |      |      |
|         | 担当部長<br><input type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input checked="" type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部<br><input type="checkbox"/> 農林部 <input type="checkbox"/> 商工観光スポーツ部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input checked="" type="checkbox"/> 危機管理監<br><input checked="" type="checkbox"/> 上下水道部 <input type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ( ) |      |      |
| 質問事項    | 安曇野市の地震災害にどう備えるか。  |      |      |

質問の要旨 (具体的に記載してください)

- 安曇野市では、最大どのような地震被害が予想されるか  
糸魚川 - 静岡構造線断層帯の地震では M8.5、震度 7 が予想されている。能登半島地震の M7.6 と比べて地震のエネルギーは、単純計算で 22 倍以上である。建物被害の揺れや土砂災害による全壊・半壊数等、火災による被害、死者数、負傷者数、避難者数、上水道の断水人口、下水道の支障人口、下水道処理施設アクアピアの被害予想、停電軒数、福祉、介護施設の被害は、5 地域でそれぞれどのような予想か。
- 市民の確かな情報取得のために  
公式メール、公式 LINE や HP、yahoo! 防災速報、X、防災ラジオ、避難所での掲示、テレビなど、多様で細やかな情報発信が必要であり、市民一人一人がどこから情報を得るのか確認することを普段から、また災害後も呼びかけ、災害時に確実に正確な情報を得ることが大切である。そのために市としてどのような対策をとるのか。
- 避難した市民の命を守るための発災初期の業務継続計画について  
能登半島地震では、罹災証明書の交付業務に自治体職員の発災初期の業務が取られ、一次避難所での避難者の命を守る業務が手薄になった。最も大事な震災関連死を防ぐために自治体職員を支援する外部の支援を受ける体制づくりがどうしても必要になってくる。職員の様々な業務の中で特に一次避難所の開設・運営と罹災証明書の発行に関わる職員体制は、改定中の業務継続計画の中で具体的にどのような計画になっているのか

|     |    |     |    |                  |
|-----|----|-----|----|------------------|
| 提出順 | 14 | 発言順 | 13 | 令和 6 年 2 月 21 日  |
|     |    |     |    | 午前・午後 8 時 53 分受領 |

( 3 枚中 No. 2 )

2024年 2月21日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 白 井 泰 彦

## 一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

|         |  |          |   |
|---------|--|----------|---|
| 議会名     | 令和 6 年安曇野市議会 3 月定例会  |          |   |
| 発言の方法   | <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁   | 質問<br>時間 | 分 |
| 答弁を求める者 | <input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ( )  |          |   |
|         | 担当部長<br><input type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input checked="" type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部<br><input type="checkbox"/> 農林部 <input type="checkbox"/> 商工観光スポーツ部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input checked="" type="checkbox"/> 危機管理監<br><input checked="" type="checkbox"/> 上下水道部 <input type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ( ) |          |   |
| 質問事項    | 安曇野市の地震災害にどう備えるか。  |          |   |

- 4 自宅避難者の命を守る支援を
- (1) 自宅が「危険」判定を受けた市民等、避難所等への避難が必要な市民が自宅から指定避難所に行きに行くことをためらうことがないように平時における対応計画はどのようになっているか。
  - (2) 避難所まで支援物資を取りに行くことが負担となる人への支援をどのように考えるか。
- 5 命と人権を守る一次避難所とするために
- (1) それぞれの指定避難所の入所最大予想者数等を総合的に勘案した計画は、指定避難所運営マニュアルに従って各指定避難所のレイアウト案はできているのか。居住空間はできるだけ 4 m<sup>2</sup>に、トイレは女性用を男性の 3 倍に、洋式トイレなど、「スフィア基準」も参考に計画されているか。
  - (2) TKB、男女別洋式トイレ・温かい食事・段ボールベッドは、入所予想者数を考慮した配置計画になっているか。
  - (3) 避難所からの搬送、通院のタクシー代等交通費は、公費負担となるか。
- 6 要配慮者の支援を確かにするための福祉避難所開設計画に
- (1) 広域的で甚大な災害により、福祉避難所の開設が困難なことが予想される。県の災害派遣福祉チーム DWA T の迅速な派遣を計画に入れておくことが必要ではないか。
  - (2) 災害対策基本法の改正により、福祉避難所への直接避難が可能となった。あらかじめ各福祉避難所の利用対象者（要介護者、高齢者、障害者、児童、傷病者、妊産婦、乳幼児、病弱者等）を決め、特に個々の高齢者や障害者が福祉避難所を含めた避難計画を持つための支援が重要である。そのための対策をどう考えているか。
  - (3) ケアプランの作成など普段民間が担う介護サービスを災害時は行政が担わざるを得ない現行

|     |    |     |    |                  |
|-----|----|-----|----|------------------|
| 提出順 | 14 | 発言順 | 13 | 令和 6 年 2 月 21 日  |
|     |    |     |    | 午前・午後 8 時 53 分受領 |

( 3 枚中 No. 3 )

2024 年 2 月 21 日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 白 井 泰 彦

## 一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

|  |  |      |   |
|--|--|------|---|
| 議会名  | 令和 6 年安曇野市議会 3 月定例会  |      |   |
| 発言の方法  | <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁   | 質問時間 | 分 |
| 答弁を求める者  | <input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ( )  |      |   |
|  | 担当部長<br><input type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input checked="" type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部<br><input type="checkbox"/> 農林部 <input type="checkbox"/> 商工観光スポーツ部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input checked="" type="checkbox"/> 危機管理監<br><input checked="" type="checkbox"/> 上下水道部 <input type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ( ) |      |   |
| 質問事項   | 安曇野市の地震災害にどう備えるか。  |      |   |
| <p>法では難しいと専門家は言う。どのように対応するのか。</p> <p>7 二次避難所（福祉避難所以外のホテルや宿泊施設）</p> <p>(1) 二次避難者を受け入れている宿泊施設に、迅速で十分な支援を行う事が必要である。二次避難者を絶対に追い出さないために、今後ボランティアや応援職員などがホテル等を利用することが予想されるので、「応援割」1泊最大2万円を現行基準（1万円）に上乘せすることを国に要求すべきではないか。</p> <p>(2) 二次避難を呼びかけることと、戻ってこられる方策をセットでやっていくことが大切である。見解を伺う。</p> <p>8 住宅再建のための被災者生活再建支援金は、対象者を限定しないで支援するよう国に要求すべきではないか。</p> <p>9 中小規模事業者の施設等の復旧支援補助金補助率を 100%にするよう国に働きかけるべきではないか。</p> <p>10 原発に 100%の安全はなく、事故は起きるという最悪の事態を想定することが大前提。そうであるならば、志賀原発、柏崎刈羽原発をはじめとした原発の即時廃炉を国に求めるべきではないか。</p> |  |      |   |